

2019年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名 相良かおる	職名 准教授	学位 博士(工学) 奈良先端科学技術大学院大学
----------	--------	-------------------------

研究分野	研究内容のキーワード
情報科学: 自然言語処理	自然言語処理 辞書 データベース 医療用語 日本語学 語彙調査 語彙分類

研究課題
医療文書の分かち書き用辞書 ComeJisyo を作成し無償公開している。 実践医療用語を対象とし、語彙調査および語彙分類に関する研究に着手している。

担当授業科目
情報処理基礎 (前期) (栄養学科) 情報処理応用 (後期) (栄養学科) 健康情報処理論 (前期) (栄養学科) 健康情報処理実習 (後期) (栄養学科) 卒業研究・演習 (通年) (栄養学科)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【情報処理基礎】</p> <p>「情報科学演習1」の科目名が「情報処理基礎」に変更された。</p> <p>本授業では、情報処理に必要な基本的知識、クラウドコンピューティングや SNS 等の最新の ICT に関する情報、インターネット犯罪の現状および情報倫理などの講義と、Word 及び Excel の基本操作の演習が含まれる。タイピング教材には日本国憲法全文と、管理栄養士国家試験に頻出するカタカナ語を用いている。</p>
<p>授業科目名【情報処理応用】</p> <p>本授業では、Word の演習としては、「ネット依存症の予防」等の実用的なパンフレットの作成、Excel の演習としては、銀行およびクレジット会社で使われている利息計算、そして社会調査に必要な知識・スキルを学ぶための教材としてジェンダー統計や生活基本調査等の統計資料を用い、情報の加工と表現法を行っている。また地域社会の一員としての貢献について気付き、学ぶために、自分の住む地域の名物料理、名産の食材とそれらの栄養成分、機能等を調べ、地域活性化事業を提案し、レポートにまとめ、PowerPoint を使ったプレゼンテーションの演習を行っている。パンフレットおよびプレゼンテーションについては、評価票を用いてクラス全員で評価し、成績評価に反映している。</p> <p>また、人工知能 (AI) が身近なところで利用されるようになってきたこともあり、コンピュータとの対話を経験するためにプログラミング言語 VB (Visual Basic) を使った実習を行った。</p>
<p>授業科目名【健康情報処理論】</p> <p>マスメディアやインターネット上で流布している健康情報の信頼性の評価方法と、自分が必要とする健康情報の収集方法、そして科学的根拠を示す上で基本となる推測統計学の基本を教える授業であるが、適切な教科書がなく、毎回資料を配布して授業を行っている。「フードファディズム (Food faddism)」と「三た論法 (飲んだ、治った、効いた)」については、具体的な事例を紹介し、また身近にある事例を見つけて信頼性を評価するレポート課題を課し、問題解決型の授業を行っている。</p> <p>資格取得のため、膨大な知識を暗記する科目が多いことを踏まえ、本授業では、暗記型、一方向型の講義ではなく、学生自身で情報を吟味し、問題を見付け、意思決定する過程を学ぶ「教えない」授業を心掛けている。</p>

授業科目名【健康情報処理実習】

本授業は、「健康情報処理論」で学んだ知識を前提とし、「栄養疫学（栄養学研究）」や「公衆栄養」に必要な統計的手法を学ぶ必須科目である。管理栄養士として調査研究する際に必要な、食に関わるアンケート調査票の作成、実施、集計、分析、報告書の作成という一連の流れに沿って学生参加型、共同学習型の授業を構成し、成果物が卒業後も活用出来るように、教材（統計分析やグラフ作成用課題の Excel シート等）を作成している。また、評価においてもグループ評価 20%、課題提出 20%、授業貢献 10%とし、毎回の授業の取組を評価するようにしている。

学 会 に お け る 活 動

所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
情報処理学会		1996年
教育工学会		2000年
医療情報学会		2002年
日本看護科学会		2004年
大学女性協会		2008年
日本女性科学者の会		2009年
言語処理学会		2011年
情報知識学会		2014年

2 0 1 9 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文) 1. 実践医療用語の語構成要素－意味を基準とした分割	共著	2019年12月	情報処理学会シンポジウム シ リ ー ズ Vol.2019.No.1.人文科学とコンピュータシンポジウム論文集 p.57-64.	全8頁 相良かおる, 山崎誠, 麻子軒, 東条佳奈, 小野正子, 内山清子 本稿では、実践医療用語辞書 ComeJisyo の見出し語から一般的な語を含む合成語 7,194 語を選定し、これらの語構成を明らかにしている。
(翻訳)				
(学会発表) 2. 実践医療用語の語構成への分割と意味ラベル付与	共著	2019年6月	言語資源活用コーパスワークショップ発表論文集 (LRW2019),pp.161-168	全8頁 山崎誠, 相良かおる, 小野正子, 東条佳奈, 麻子軒 本稿では、実践医療用語辞書 ComeJisyoの見出し語から『分類語彙表 増補改訂版』に収録されている語を含む合成語 1,000語を抽出し、語構成要素に分割し、意味ラベルを付与し、意味ラベルによる語構成のパターンを調査している。

2019年度 研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
3. 実践医療用語の語構造に関する考察—医療記録に含まれる合成語の適切な細分割を目指して—	共著	2019年11月	第20回日本医療情報学会学術大会 39th JCMI(Nov.2019) pp.698-701	全4頁 相良かおる, 小野正子, 山崎誠 本稿では、実践医療用語辞書 ComeJisyoの見出し語から『分類語彙表 増補改訂版』に収録されている語を含む合成語 2,771語について、語構成要素への分割を行い、語構成要素に付与した意味ラベルの解析を行っている。
			(2020年3月31日現在) 総数105 学術論文 33 (内訳 単著 8 共著 25) 学会発表 56 (内訳 単著 0 共著 56) 翻訳 1 (内訳 単著 0 共著 1) 図書&テキスト 3 (内訳 単著 0 共著 3) 随筆 10 (内訳 単著 10 共著 0) 報告書 2 (内訳 単著 1 共著 1) (特許 5)	

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究

研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
語形成および意味的情報を付加した実践医療用語辞書の構築	文部科学省 科学研究費補助金 (基盤研究(B))	○相良かおる、 小野正子 (山崎誠、東条佳奈、内山清子)	2019年度 3,900千円(直接経費: 3,000千円、間接経費: 900千円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
実践医療用語辞書 ComeJisyo プロジェクト (特定非営利活動法人 言語資源協会正会員)	代表	2012年～現在

学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など)

◆ 図書委員